

◎市民の健康増進と交流の場、そして観光拠点へ

新温浴施設の整備計画の概要（周辺整備）

市では、天然温泉を活用し、市民の健康増進と交流の場として日帰り温浴施設を整備し、併せて魅力ある安曇野の西側山ろく地域の観光拠点とするために同施設を含め周辺一帯の公園整備計画を進めています。先月号に引き続き今月号では周辺整備の概要についてお知らせします。

新温浴施設を中心に公園を整備

先月号では、市の宿泊施設しやくなげ荘（穂高有明）の老朽化に伴い、市では新しい日帰り温浴施設を整備することについてお伝えしました。

併せてこの新温浴施設と隣接するビフ穂高を中心に、しやくなげ荘跡地を含めたその周辺一帯を公園として整備していきます。この周辺整備については「穂高温泉郷しやくなげ荘周辺整備検討委員会」が市へ提言しており、市民や安曇野を訪れる皆さんがゆったりとした時間を過ごし、安曇野のさ

まざまな魅力を感じることが出来る場所として整備します。

整備する施設は駐車場や屋根付きの屋外ステージ、散策路、スポーツ広場などです。（左ページ参照）このほかに既存の樹木を生かしながら四季の自然が楽しめる樹種転換や地形の高低差を生かし東方面への眺望が楽しめる芝生広場を整備します。



整備期間は平成26年度から29年度までで、計画面積は約3・4ヘクタール（温浴施設を含む、富士尾沢の小径は除く）となっています。

市内西側山ろくの観光拠点機能の役割を果たす施設

新しい温浴施設は、市内西側山ろくの観光拠点機能の中核施設としての役割を果たします。屋外イベントの開催や公園内で森や水などに触れることができる場として、また、登山者用駐車場や周遊バス停留所など二次交通の拠点的機能を併せ持つエリアとしても整備を進めていきます。

市では、市民の皆さんに親しまれる公園とするための施設や設備について意見を募集しますので気軽にご応募ください。

●**応募方法** 任意の様式に住所・氏名・連絡先・提案内容をご記入の上、郵送、ファクス、電子メールでお送りください。

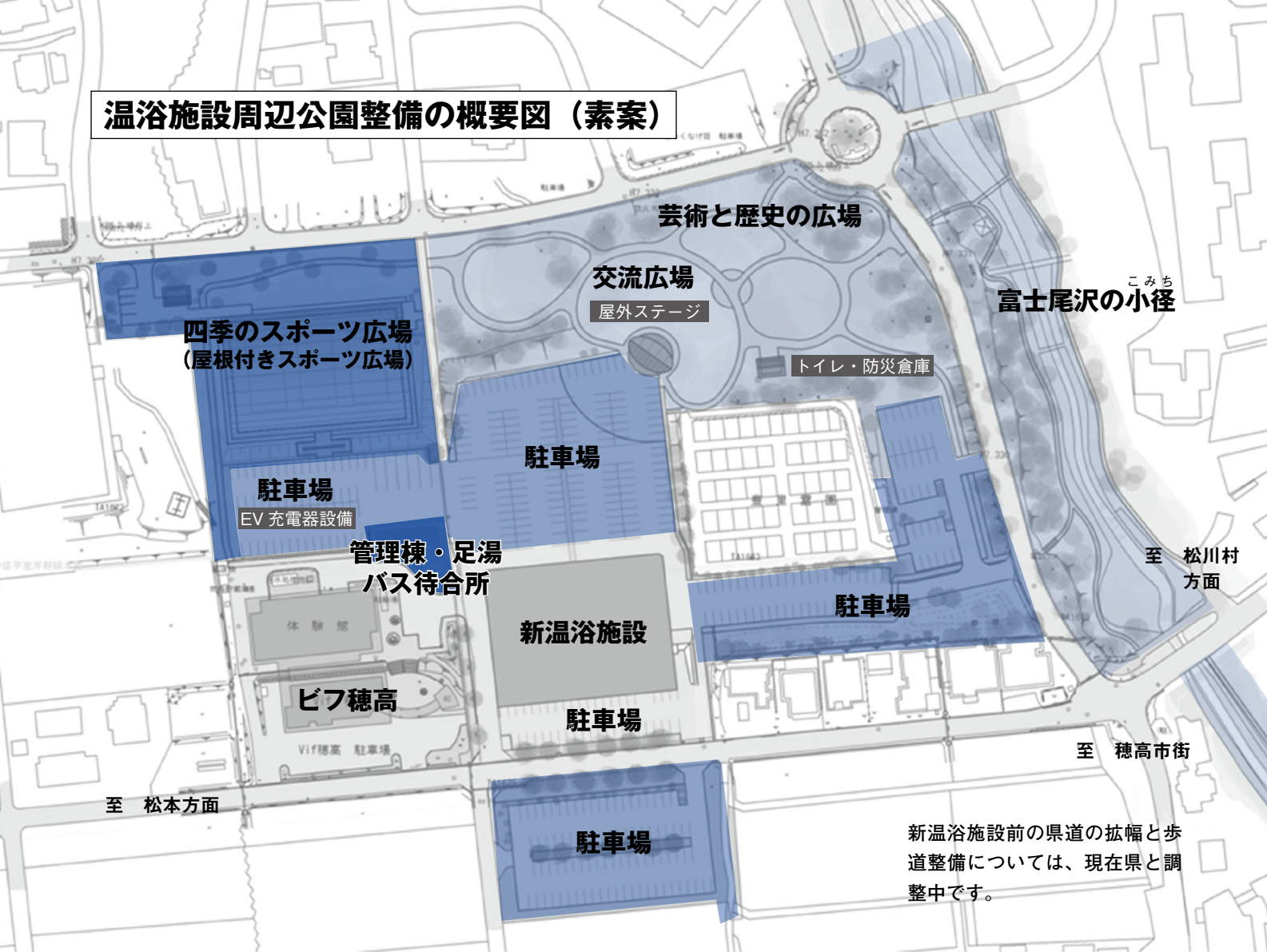
●**募集期間** 9月25日(水)から10月23日(水)まで

●**送付先** 399・8303 安曇野市穂高6658番地穂高総合支所内 観光課

✉ kankou@city.azumino.nagano.jp 関穂高総合支所内観光課

(TEL 82・3131(代) FAX 82・6622)

温浴施設周辺公園整備の概要図（素案）



新温浴施設前の県道の拡幅と歩道整備については、現在県と調整中です。

交流広場・芸術と歴史の広場・富士尾沢の小径（平成28年度整備）

- ・交流広場・駐車場両方から利用できる屋根付きのステージを設置します。
- ・芸術と歴史の広場には屋外彫刻などを設置し、散策しながら鑑賞できます。
- ・富士尾沢周辺の遊歩道を整備し、天蚕センターまで続く遊歩道と接続します。



遊歩道イメージ

四季のスポーツ広場（平成29年度整備）

- ・屋根付き人工芝の広場を整備し、スポーツのほか、雨天時のイベント開催などさまざまな用途に利用できるよう整備します。

駐車場（平成26年度整備）

- ・公園の中央に配置することで、温浴施設、ビフ穂高、交流広場などの利用者と共用します。

交通拠点整備（平成26・28年度整備）

- ・穂高駅を中心に市の東西をつなぐ、西側山ろくの交通拠点として、周遊バス停留所や登山者用駐車場、EV（電気自動車）用の充電設備を整備します。

管理棟・足湯（平成27年度整備）

- ・整備する周辺施設の管理棟を設置します。
- ・八面大王足湯を移設し、新温浴施設やビフ穂高の利用者にも利用しやすくします。



現在の八面大王足湯